

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ロジックナンカイ高尾倉庫新築	階数	地上3F、地下1F
建設地	堺市南区高尾1丁359-1,359-11	構造	S造
用途地域	市街化調整区域	平均居住人員	40 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	事務所・工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年11月 予定	評価の実施日	2017年12月20日
敷地面積	6,872 m ²	作成者	堺土建株式会社山田 孝雄
建築面積	1,235 m ²	確認日	2017年12月21日
延床面積	2,800 m ²	確認者	堺土建株式会社山田 孝雄



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2 ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 3.0

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合	周辺環境に配慮して敷地内を積極的に緑化を行っている。特に道路沿いには緑地帯を設け中高木を植えることで周辺に対して景観づくりをしている。	その他 特になし
Q1 室内環境	内装仕上げに防汚性の高い仕上げ方法や建材、塗装、コーティングを採用している。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内に緩衝帯やできる限りの緑地を設置している。
LR1 エネルギー	LED照明の採用している。	LR3 敷地外環境 適切な量の駐輪場、駐車場を確保している。
Q2 サービス性能	喫煙室を2ヶ所設け、館内は全館禁煙としている。	
LR2 資源・マテリアル	節水機器の採用により環境負荷低減に寄与している。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	(仮称)ロジックナンカイ高尾倉庫新築工事	BEE	BEEランク
	建設地	堺市南区高尾1丁359-1,359-11	1.2	B+
	主用途/延床面積	工場 / 2,800.05 m ²		

2. 重点項目への取組み				
重点項目	評価点	取組み度		
CO ₂ 削減	4	● ● ● ● ●		
省エネ対策	3	● ● ● ● ●		
みどり・ヒートアイランド対策	3	● ● ● ● ●		
安全快適な暮らし	3	● ● ● ● ●		

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	-	風力	-	地熱	-		
	太陽熱利用	-	水力	-	バイオマス	-		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア					
CO ₂ 削減	評価項目			スコア	評価点
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値			3.7	4
省エネ対策	評価項目			スコア	評価点
外皮性能	CASBEE「Q1-2 2.1.2」のスコア による評価値	建物全体	3.0	3	
		住居・宿泊部分	0.0		
建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値				4.0
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値				3.0
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値				4.0
効率的運用(集合住宅は対象外)	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価値				3.0
水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価値				3.4
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目			スコア	評価点
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値			3.0	3
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価値			3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価値			4.0	
安全快適な暮らし	評価項目			スコア	評価点
バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1.1.3」のスコアによる評価値			3.0	3
耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2.1」のスコアによる評価値			3.0	
地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3.1」のスコアによる評価値			3.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2.3.3」のスコアによる評価値			4.0	

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特に配慮した事項	